

# Mizuho Daily Market Report

2024/8/26

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	145.85	144.37	▲1.92	▲3.26
EUR	1.1119	1.1192	+0.0080	+0.0165
AUD	0.6724	0.6795	+0.0090	+0.0126
SGD	1.3079	1.3012	▲0.0093	▲0.0147
CNY	7.1381	7.1209	▲0.0261	▲0.0383
MYR	4.3760	4.3748	▲0.0032	▲0.0575
THB	34.28	34.27	▲0.08	▲0.76
IDR	15495	15490	▲110	▲200
PHP	56.42	56.34	+0.00	▲0.91
INR	83.91	83.90	▲0.05	▲0.05
VND	24976	24978	+5	▲85

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.799%	▲5.3 bp	▲8.4 bp
日本(10年)	0.900%	+2.3 bp	+2.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.225%	▲1.9 bp	▲2.2 bp
オーストラリア(5年)	3.584%	+3.8 bp	▲1.3 bp
シンガポール(5年)	2.672%	+1.6 bp	▲8.9 bp
中国(5年)	1.851%	▲2.1 bp	▲4.4 bp
マレーシア(5年)	3.493%	+0.5 bp	▲3.0 bp
タイ(5年)	2.316%	▲0.2 bp	+4.2 bp
インドネシア(5年)	6.544%	+0.1 bp	▲4.7 bp
フィリピン(5年)	5.905%	+0.0 bp	+0.7 bp
インド(5年)	6.784%	+1.1 bp	▲0.2 bp
ベトナム(5年)	2.090%	+0.0 bp	+1.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	41,175.08	+1.1%	+1.3%
N225(日本)	38,364.27	+0.4%	+0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,909.20	+0.5%	+1.4%
ASX(オーストラリア)	4,557.24	+0.5%	+0.3%
FTSE(シンガポール)	3,387.99	+0.4%	+1.0%
SSEC(中国)	2,854.37	+0.2%	▲0.9%
SENSEX(インド)	81,086.21	+0.0%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	7,544.30	+0.7%	+1.5%
KLSE(マレーシア)	1,635.74	▲0.4%	+0.7%
PSE(フィリピン)	6,961.96	+0.0%	+1.7%
SETI(タイ)	1,354.87	+1.0%	+4.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,285.32	+0.2%	+2.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	278.72	+1.5%	+1.2%
金	2,512.59	+1.1%	+0.2%
原油(WTI)	74.83	+2.5%	▲2.4%
銅	9,173.38	+1.8%	+1.9%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	142.60	-	144.80
EUR/USD	1.0930	-	1.1250
AUD/USD	0.6685	-	0.6850
USD/SGD	1.2960	-	1.3180
USD/CNY	7.1160	-	7.1490
USD/INR	4.3000	-	4.3930
USD/THB	33.70	-	34.75
USD/IDR	15400	-	15750
USD/PHP	56.00	-	57.00
USD/INR	83.00	-	84.10
USD/VND	24,100	-	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は146円台前半でオープン。オープン後は小幅に上昇も、その後は植田日銀総裁が国会閉会中審査の答弁にて経済・物価見通しが実現する場合には金融政策正常化を進めるとの姿勢を示すと円買いが強まり一時145円台前半まで下落。一巡後は145円台半ばでもみ合い推移が続き145円台半ばで海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に上昇。THBはヘントタ氏の首相就任を受け政治を巡る懸念が後退する中、3日続伸となった。

海外市場のドル円は146円台前半でNYオープン。NY午前中はパウエル議長がジャクソンホールで開催されている年次シンポジウムにて、「利下げの 때가来た」、「インフレ率が当局の目標である2%への軌道にあるとの確信を強めた」等の発言が伝わると、9月会合での利下げがほぼ確実との見方が強まり、米金利の大幅低下に伴い、144円台後半まで大幅下落。NY午後はハーカー・フィデルフィア連銀総裁の「金利を引き下げ始める必要がある」や、ケールズ・ビー・シンガ連銀総裁の「現行の金融政策は極めて制約的で、現在の経済情勢にはやや合致していない」等の発言を受け、米金利が一段と低下する動きにドル円は144円台前半まで下落した後、その後144円台半ばでクロスした。

## 【金利】

先週金曜日の米金利は低下。パウエルFRB議長の講演の内容を受け利下げ観測が高まる中、各年限において低下。10年債利回りは前日比▲5.3bpでクロスした。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。先週金曜日のパウエルFRB議長の発言を受けて米金利が低下する中、ドルは買われづらい展開となりそう。足元のドルの下落スピードの速さを踏まえると調整の動きから反発する局面も想定するものの、基本的にはドル安の流れが継続すると予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 6月 景気動向指数(確)  
(アジア) 7月 シンガポール 鉱工業生産  
(アジア) 7月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数  
(アジア) 7月 タイ 貿易収支  
(アジア) 7月 韓国 小売売上高 / 百貨店売上高 / ディスカウントストア売上高  
(アジア) フィリピン  
(欧州) 7月 西 PPI  
(欧州) 8月 独 IFO企業景況感指数  
(欧州) 休場 英  
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)  
(米国) 7月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)  
(米国) 8月 ダラス連銀製造業活動

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。